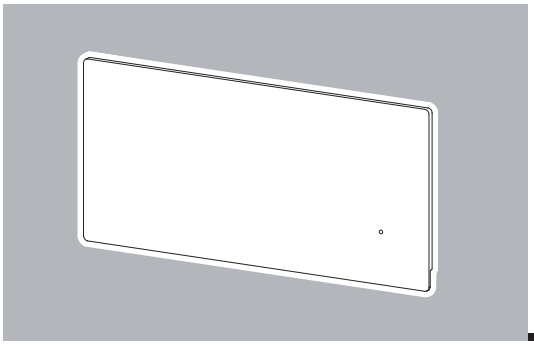
保管用

施工説明付き

Panasonic

取扱説明書



リビングライコン逆位相用 ブースタ 1 回路

品番：NQL10070W
NQL10070H

もくじ

安全上のご注意 ……2
ご使用上に関するお知らせ ……4
各部のなまえとはたらき ……4
ブースタとは ……5
適合負荷 ……5
配線方法 ……6
施工に関するお知らせ ……6
施工前のご確認 ……7
施工方法 ……7
使用方法 ……9
仕様 ……10
教えて！ Q&A ……10
エラー表示に関して ……10
故障かな？と思ったら ……11
お手入れについて ……11
安全点検 ……11
保証とアフターサービス……裏表紙

お客様へ

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。**特に、ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。
必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

禁止

●本器に水をかけたり、洗剤などをふきつけたりしない

火災、感電のおそれがあります。

●本器のすぐ近くでストーブや電熱器など温度が高くなるものを置かない

火災、感電のおそれがあります。

分解禁止

●本体の分解や改造、および修理をしない

火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに本器の電源スイッチで電源を切る

異常のまま通電していると異常発熱、火災のおそれがあります。

●ランプ交換の際は、必ず本器の電源スイッチで電源を切る

感電のおそれがあります。

●ランプ交換の際は、適合ランプを使用する

適合ランプ以外を使用すると異常発熱、火災のおそれがあります。

●照明器具を取り替える場合などは、必ず販売店や工事店にご相談する

照明器具によっては、接続すると火災のおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●ブースタには寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行します。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間です。

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

・1年に1回は「安全チェックシート」（11ページ）に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。

点検せずに長時間続けるとまれに火災・感電などに至る場合があります。

工事店様へ

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

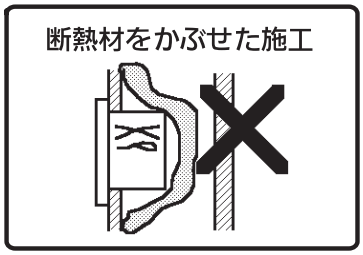
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

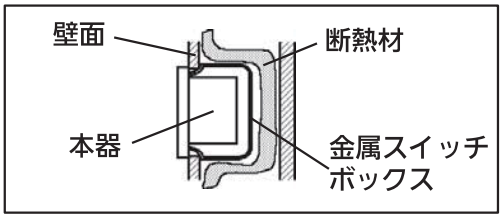
安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

●断熱材（防音材等の断熱効果のあるものを含む）を本器に直接かぶせた状態での施工はしない
火災のおそれがあります。



◎断熱施工の場合は下図のように
金属スイッチボックスを使用してください。



禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外に取りつけない
火災、感電のおそれがあります。

●曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない
発熱して火災の原因になります。

●結線するときは、電線を奥まで確実に差し込む
差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり焼損による火災の原因になります。

●絶縁トランス（柱上トランス、キュービクル、パワーコンディショナーを除く）からの電源には接続しない
火災、感電のおそれがあります。

●ブースタに対応していない照明器具、LED電球・蛍光灯（電球形含む）・白熱灯などは使用しない
火災のおそれがあります。

●ブースタの出力にコンセントおよびスイッチを接続しない
火災のおそれがあります。

●ブースタの出力にシーリングファンなどのモータを接続しない
火災のおそれがあります。

分解禁止

●本体の分解や改造、および修理をしない
火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

●施工は、施工説明書にしたがい確実におこなう
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。

●適合負荷（5ページ）を最大負荷容量または最大接続台数以下で使用する
火災、感電のおそれがあります。

●説明書に記載された電線を使用し、被覆は本体裏のストリップゲージにあわせてむき端子穴に奥まで差し込む
指定外電線の使用や不十分な結線および電線の先が曲がっている場合は異常発熱、火災のおそれがあります。

●必ず壁埋込で施工する
指定以外の場所に施工されますと異常発熱、火災のおそれがあります。

●単相100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

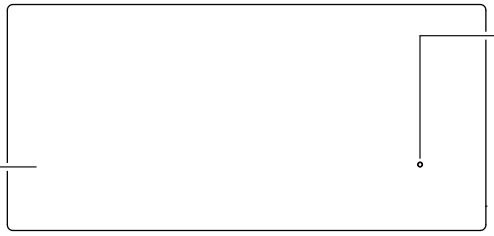
ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

- 内部部品の発熱により、表面が50℃ぐらいになることがありますが、異常ではありません。
- 調光しているときに、かすかな唸り音がすることがありますが、異常ではありません。
- 表面の汚れは、やわらかい布で拭き取ってください。
  水や洗剤は使わないでください。水気が機器に浸入すると故障の原因となります。
  また、色落ち・キズなどの原因となりますので、硬い布やシンナー、ベンジンなどは使わないでください。
- テレビやラジオなどのAV機器や、無線機に雑音障害を及ぼす場合があります。
  本器の近くでは使用しないよう、ご注意ください。
- プレートの開閉はていねいにお取扱いください。
  必要以上に力や衝撃をくわえますと破損してケガをするおそれがあります。
- 電源スイッチを操作する以外はプレートを閉めてお使いください。

各部のなまえとはたらき

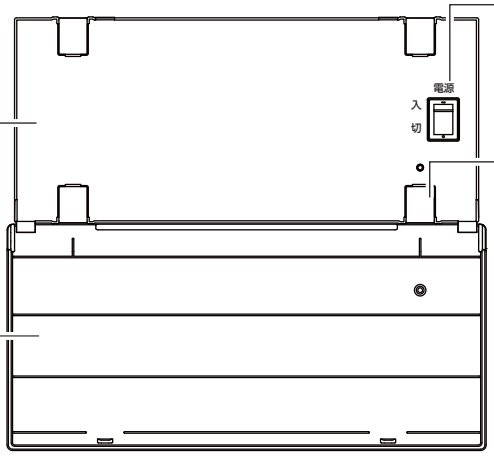
表面

【プレートを閉じた状態】



通電･エラーLED
通電時に白点灯します。
（正常動作）
☞エラー表示は10ページを参照ください。

【プレートを開いた状態】



本体

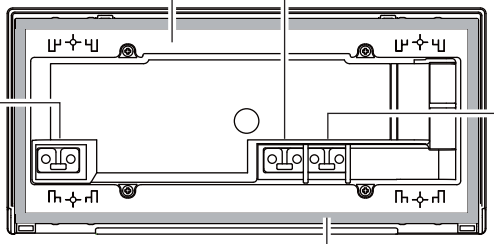
電源切/入スイッチ
長期留守など待機電力を抑える際やエラー表示が出た際に「切」にしてください。

保護カバー（4箇所）
保護カバーを開くと、取付穴が見えます。ネジ固定後はカバーを閉じてください。

プレート

裏面

防気シート
（外すことはできません）



負荷出力端子台
照明器具の「電源端子」に接続します。

電源入力端子台

ライコン接続端子台
リビングライコンの「負荷出力端子」に接続します。

パッキン

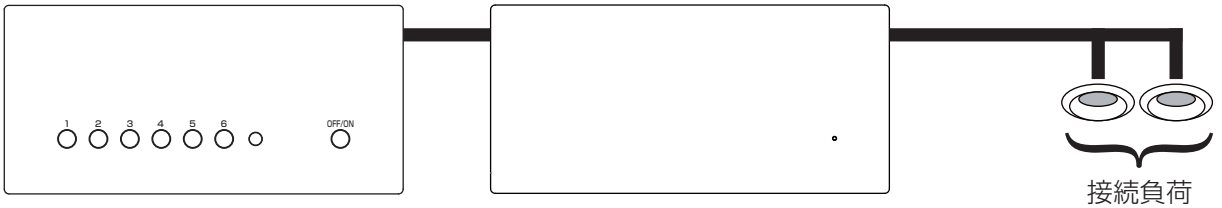
ブースタ付属部品

取扱説明書（本書）
注意シート

ブースタとは

リビングライコン(NQ28771W/NQ28771H、NQ28770W/NQ28770H)と接続することで、
リビングライコンに接続できる負荷容量を増やすことができます。

·本器はリビングライコン逆位相タイプ専用です。その他のライトコントローラとは接続できません。
·リビングライコンに接続できるのは1回路に1台だけです。
·本器を接続したリビングライコンの回路の負荷容量は1W(0.01A)として、残りの回路の容量を計算してください。



※本器単体ではあかり切替やシーン設定はできません。
リビングライコンと組合せてご使用いただき、リビングライコンより操作·設定してください。

適合負荷

ご注意 **ＬＥＤ専用です。**
下記適合負荷に無いＬＥＤ電球・照明器具・蛍光灯（電球形含む）・白熱灯は接続できません。

ブースタに接続する負荷によってリビングライコンの負荷切替スイッチを設定する必要があります。
リビングライコンの施工説明書を参照し、負荷切替スイッチを接続負荷に対して正しく設定してください。
（ブースタには負荷切替スイッチはありません。）

照明器具の種類	起動方式 ※1	1回路あたりの負荷容量※3	あかりの切替
シンクロ調色	LU ※2	0.4～4Aまで	ON/OFF・調光
建築化照明 ※8	LB ※2 ※5		
上記以外の調光タイプ	LB ※2 ※4 ※5	0.4～4Aまで	
上記以外のON/OFFタイプ	LE ※7	0.4A～4Aまでかつ8～14台まで	ON/OFF
	CE、CF ※9	8～14台まで	
LED電球（パナソニック製）※6		8～14台まで	

※1 起動方式のアルファベットの後ろの数字が「1」の照明器具をご使用ください。（例：LE1）

※2 位相制御式(2線式)の照明器具は下記の現象が発生する場合がありますが異常ではありません。
- 調光上限および、調光下限で明るさの変化しない範囲が他の器具より多くなります。
- 調光下限でチラツキが発生する場合があります。その場合は少し明るめでご使用ください。
- 他機器(同相電源の照明以外の高容量負荷など)の影響で電源電圧が変動すると調光点灯時に明るさが若干変化することがあります。
- 複数灯を同時に調光した場合、消灯する明るさにバラツキが生じることがあります。

※3 最大負荷容量を超えると故障のおそれがあります。

※4 建築化照明以外の起動方式LBの照明器具は、1回路あたりの負荷容量計算時に、照明器具の電流値を1.2倍してください。

※5 起動方式LBは、全回路の合計負荷容量計算時に、照明器具の電流値を1.2倍してください。

※6 LED電球(調光器対応)は、ON/OFFのみで使用可能です。

※7 一部の器具には台数制限があります。Web上の「リビングライコン接続判定ツール」をご確認ください。

※8 建築化照明のシンクロ調色LUは表中のシンクロ調色LUに含まれます。

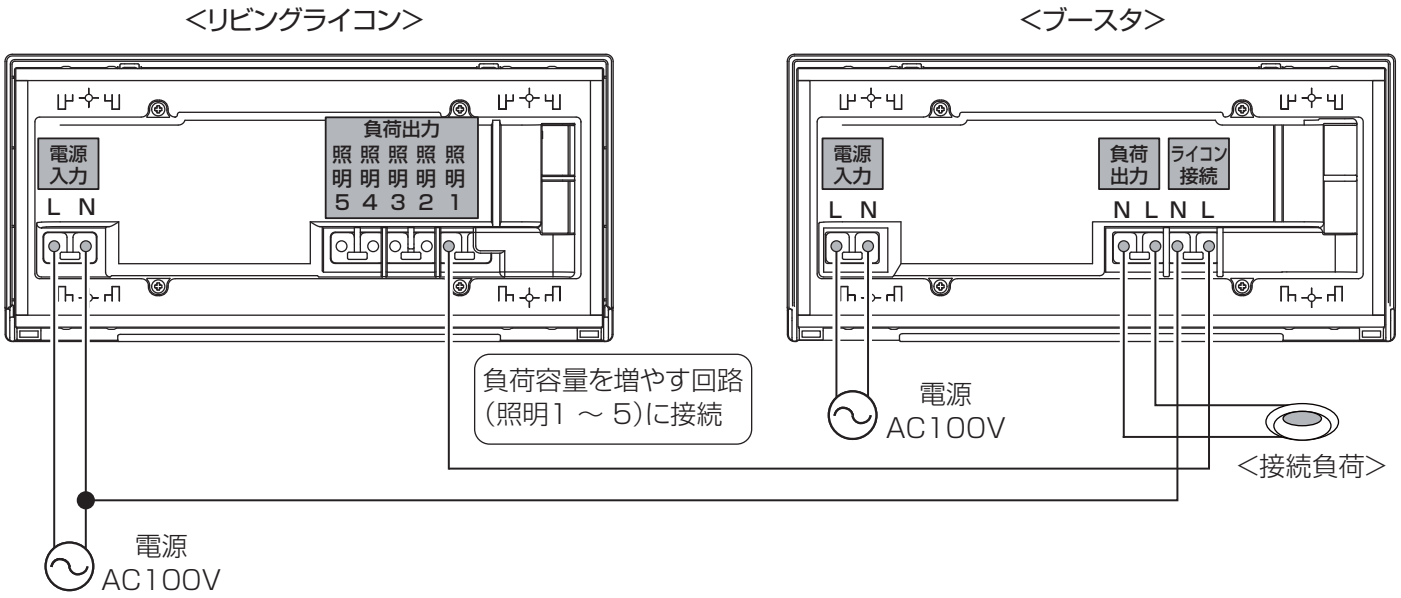
※9 接続するリビングライコンによってはブースタに接続できません。
本ブースタを接続するリビングライコンの施工説明書「適合負荷」をご確認ください。

●リビングライコン逆位相2.5Aタイプおよび逆位相用ブースタは下記のリビングライコンとは接続できません。
親器:NQ28752WK/SK,NQ28732WK/SK,NQ28751WK/SK,NQ28750W/S
●取付･･･JIS5コ用金属製スイッチボックス(カバー付)に適合。
●リモコン照明器具、センサ機能付照明器具、ライトコントロールを接続しなくても器具単体で調光操作できる器具は接続できません。また、照明器具以外(シーリングファン·電磁開閉器など)も接続できません。
●1回路には必ず同じ種類(起動方式)を接続してください。
●他社製のLEDの照明器具、電子ダウントランスは接続できません。
●負荷容量は必ず、入力電流[A]の合計で計算してください。

リビングライコン接続判定ツール
http://sumai.panasonic.jp/lighting/home/living-lightcontrol/app/

配線方法

■ LED調光タイプ位相制御方式(2線式)・ON/OFF器具・LED電球の結線図例



●電源線、負荷線にはϕ1.6またはϕ2.0銅単線をご使用ください。
●リビングライコンとブースタ間の配線長は50m以下にしてください。

⚠ 警告

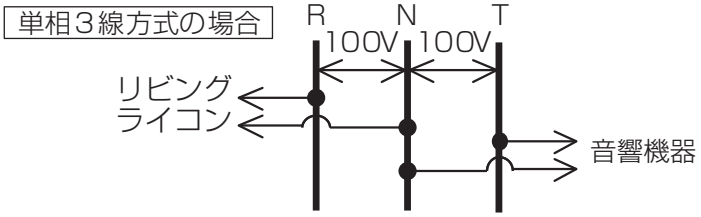
適合電線を端子穴の奥まで差し込む
異常発熱や火災などの原因となります。

⚠ 注意

結線図に従って正しく配線する
故障のおそれがあります。

施工に関するお知らせ

●負荷側の端子は決して短絡させないでください。短絡しますと一瞬で本器が破壊されます。
●本器は単相100V専用です。
●リビングライコンとブースタは必ず同相電源としてください。
(単相3線方式電源のR-N、T-Nからそれぞれの電源をとっても構いません。)
●本器には雑音防止装置を内蔵していますが、ラジオや各種音響機器に雑音障害を及ぼす場合がありますので音響機器側には下記の対策を実施してください。
・ブースタと音響機器やアンテナ、アース線とは1m以上離してください。
・音響機器にアースがある場合は、音響機器の器具アースを確実にとってください。
・ブースタと音響機器は電源を別相にしてください。



●電源が単相3線方式の場合で、消費電力が1kW以上の機器がある場合はその機器とは電源を別相にしてください。
電源波形にひずみが生じ照明がちらつく場合があります。
●高気密を確保するために必ず加工穴寸法を守り、パッキンが壁に密着するように施工してください。
●ケースに必要以上に強い衝撃を与えないでください。また、割れやひびが入ったまま施工されますと安全性能が保てなくなります。
●リビングライコンの1回路あたりに接続できるブースタは1台だけです。
●マット敷き工法(熱抵抗値2.5㎡·k／W以下)で断熱施工された壁に使用できます。

施工前のご確認

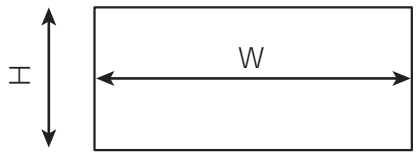
■ 本器の取付にはスイッチボックスまたははさみ金具を使用してください。

·JIS5コ用金属スイッチボックス(カバー付)
<推奨品番:DS4915(パナソニック製)>
注)浅型のスイッチボックスは、奥行きがないため
樹脂製スイッチボックスは、放熱性が悪いため
使用できません。

·はさみ金具7～18mm石膏ボード用
<推奨品番:WN3993K020(パナソニック製)>
注)はさみ金具WN39929020は使用不可
はさみ金具は必ず4箇所で止めてください。

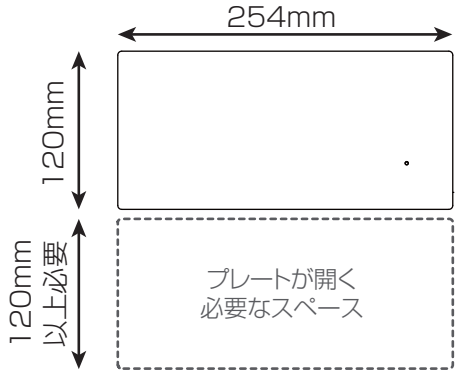
■ 取付方法に対応した開口穴の寸法を空けてください。

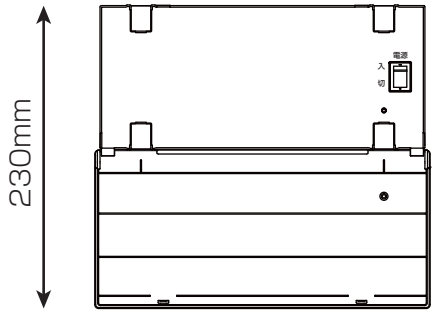
※開口穴について
最初に最小寸法で穴を開け、商品と位置調整をしながら穴を削って広げるように施工してください。



	W	H
スイッチボックス取付	235^{+5}_{0}	90^{+5}_{0}
はさみ金具取付	235^{+5}_{0}	95^{+5}_{0}

■ プレートは下に開きますので本器の下に120mm以上のスペースを確保してください。





■ 連接取付はできません。並べる場合は30mm以上間隔をあけてください。

■ 上下逆や横向きに施工しないでください。

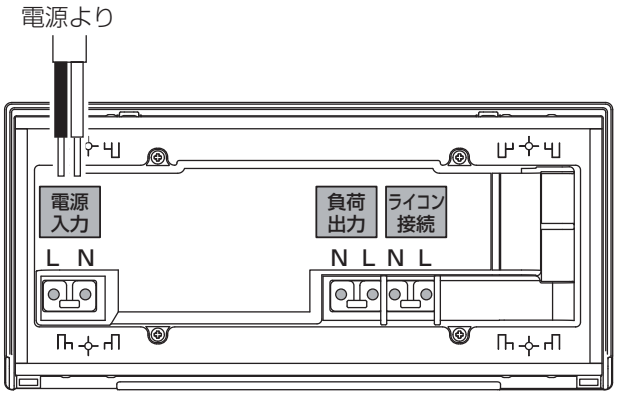
施工方法

取り付け前のご注意

・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

1 電源線を接続する

電源線を本体背面のストリップゲージにあわせて電線被覆をむいて「電源入力端子台」に接続してください。



●電源線にはφ1.6またはφ2.0銅単線をご使用ください。
●本器にはニュートラル線が必要です。必ずニュートラル線を電源端子のN側に接続してください。

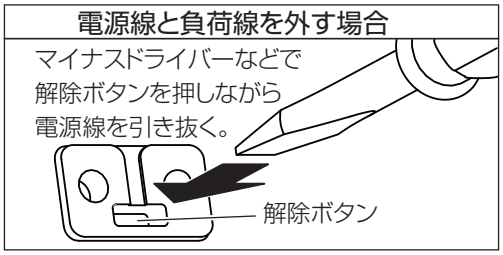
⚠ 警告

適合電線を端子穴の奥まで差し込む
異常発熱や火災などの原因となります。

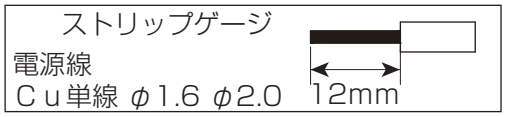
⚠ 注意

・**結線図に従って正しく配線する**
故障のおそれがあります。
・**負荷線を短絡させない**
故障のおそれがあります。

電源線と負荷線を外す場合



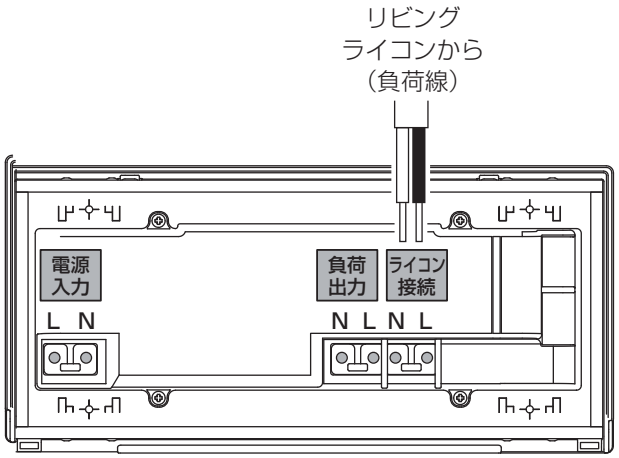
ストリップゲージ

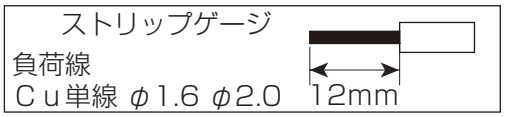


施工方法（つづき）

2 リビングライコンと接続する

リビングライコンからの負荷線を本体背面のストリップゲージにあわせて電線被覆を
むいて負荷線は「ライコン接続端子台」に接続してください。





●リビングライコンからの負荷線には
φ1.6またはφ2.0銅単線をご使用ください。

⚠ 警告

適合電線を端子穴の奥まで差し込む
異常発熱や火災などの原因となります。

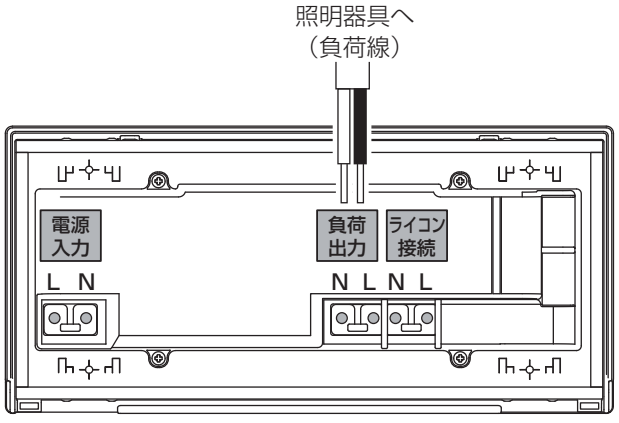
⚠ 注意

結線図に従って正しく配線する
故障のおそれがあります。

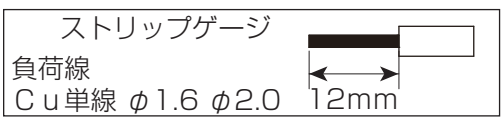
電源線と負荷線を外す場合

3 照明器具と接続する

照明器具への負荷線を本体背面のストリップゲージにあわせて電線被覆をむいて負荷線は
「負荷出力接続端子台」に接続してください。



☞ ●適合負荷（5ページ）に従って照明器具を
接続してください。



●負荷線にはφ1.6またはφ2.0銅単線を
ご使用ください。

⚠ 警告

適合電線を端子穴の奥まで差し込む
異常発熱や火災などの原因となります。

⚠ 注意

・結線図に従って正しく配線する
故障のおそれがあります。

・負荷線は短絡しない
故障のおそれがあります。

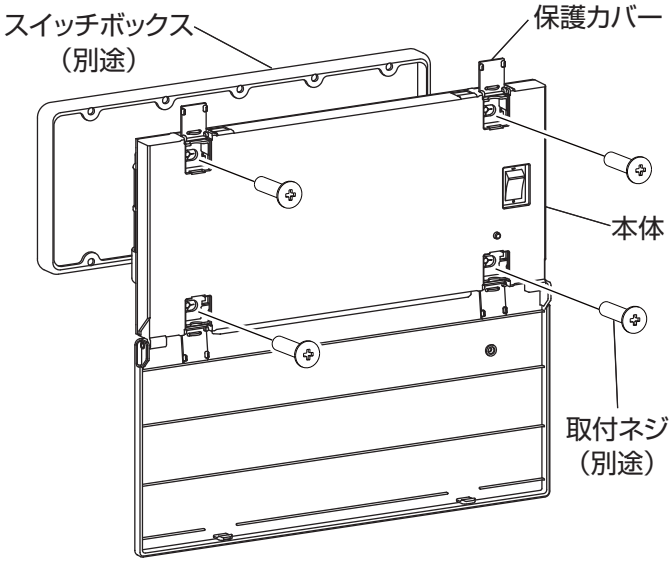
電源線と負荷線を外す場合

施工方法（つづき）

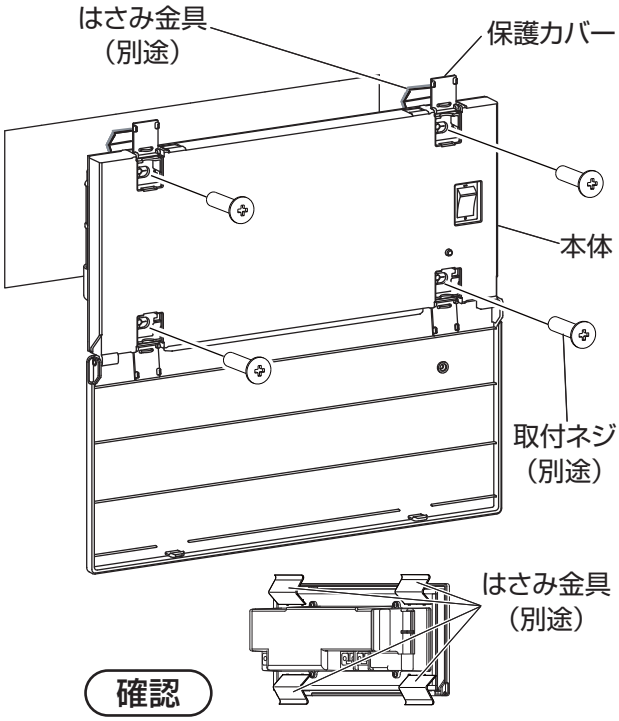
4 本体を取付ける

保護カバーを開けて、下記の取付方法に合わせて取付してください。
取付後は保護カバーを閉じてください。

■ スイッチボックス取付の場合
本体をM4ネジ(別途)でスイッチボックスに取付けます。



■ はさみ金具取付の場合
はさみ金具(別途)を使って本体を壁に埋め込んで取付けます。



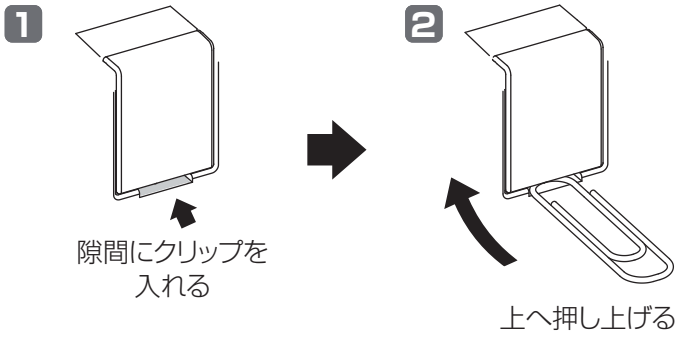
⚠注意

本体を確実に取付ける
取付けが不完全な場合、落下による怪我の原因となります。

確認
はさみ金具を使用する際は必ず4個使用して取付けてください。

●壁材にメタルラス、ワイヤラスなど金属が含まれる場合はその金属部に触れないように施工してください。

■保護カバーの開けかた
保護カバーは手で開けることができません。
本体に傷が入らないよう配慮いただき、細くて硬いもので開けてください。(推奨：クリップ)
ボールペンやドライバー(精密)は本体に傷が入るおそれがありますので、使用しないでください。



5 リビングライコンの負荷切替スイッチを設定する

ブースタに接続された負荷に合わせて、リビングライコンと接続した回路の負荷切替スイッチを設定してください。
(ブースタでの設定は不要です。)
☞ 負荷切替スイッチの設定方法は、リビングライコンの施工説明書の「負荷切替スイッチの設定」をご覧ください。

使用方法

プレートを開けて、電源スイッチを「入」にしてください。
(操作後はプレートを閉じてください。)
※本器単体ではあかり切替やシーン設定はできません。
リビングライコンと組合せてご使用いただき、リビングライコンより操作･設定してください。

仕 様

品番	NQL10070W（マットホワイト）　NQL10070H（マットグレー）
品名	リビングライコン逆位相用ブースタ1 回路
定格電圧	AC100V　（50/60Hz 共用）
使用温度	5 ～ 35℃
使用湿度	40 ～ 85%RH
負荷容量	0.4 ～ 4A※

※接続する負荷によって接続できる容量･台数が異なります。
☞ 詳細は「適合負荷」5ページをご覧ください。

教えて！Q&A

Q1 異なる起動方式の LED 器具を混合してブースタに接続することができますか？

A1 できません。
必ず同じ起動方式を接続してください。（接続可能な負荷は 5 ページの適合負荷をご参照ください。）

Q2 リビングライコンの 1 回路にブースタを複数接続して、さらに容量を増やすことはできますか？

A2 できません。
ブースタはリビングライコンの各回路に 1 台のみしか接続できません。
（5 回路のリビングライコンの場合、各回路 1 台接続で最大 5 台まで接続できます。）

Q3 照明器具 1 台に対して複数のブースタを接続することはできますか？

A3 できません。
照明器具 1 台に対して接続できるブースタは 1 台のみです。

Q4 他のライトコントロールと使用することはできますか？

A4 できません。
本器はリビングライコン逆位相専用です。
他のライトコントロールや他社製の調光器とは接続できません。

Q5 従来品のリビングライコンやブースタやシーン選択子器と接続することはできますか？

A5 できません。
本器はリビングライコン逆位相専用です。
従来品との互換性はありません。
（使用不可品番：親器 :NQ28752WK/SK,NQ28732WK/SK,NQ28751WK/SK,NQ28750W/S
ブースタ :NQL10051W/S　シーン選択子器：NK28706W/S）

エラー表示に関して

本器に問題が生じた場合、通電・エラー LED が点灯・点滅するエラー表示をおこないます。

通電・エラー LED
正常動作：白点灯
（電源 ON 時）

1 LEDが橙色で点灯している場合

＜現象＞ 電球（または照明器具）取付後、あかりを点けるとすべてのあかりが勝手に消えてしまい、その後通電・エラー LED が橙点灯し続けている。

＜原因＞ 本器の定格容量以上の照明器具が接続された。

＜対策＞ プレートを開け電源切 / 入スイッチを切って、正しい定格の照明器具に交換後、電源を入れてください。それでもあかりが消えてしまう場合は本器もしくは照明器具に異常が発生している可能性があります。直ちに電源を切りお買い上げの販売店、工事店にご連絡ください。

2 LEDが白色に点滅している場合

＜現象＞ 電源切 / 入スイッチを入れた後に、通電・エラー LED が白色に点滅し続けている。

＜原因＞ 本器が正常に起動していない。

＜対策＞ 電源切 / 入スイッチを切り 5 秒以上待った後、再投入してください。
点滅し続ける場合はお買い上げの販売店、工事店にご連絡ください。

故障かな?と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
本器の通電・エラーLEDが点灯しない	電源が入っていない。	プレートをあけて、電源スイッチを「入」にする。	―
	電源線が正常に接続されていない。	電源線を再度結線しなおしてください。	7ページ
	負荷線を短絡している。	本器が壊れます。交換してください。	―
本器の通電・エラーLEDが橙点灯する	接続されている負荷が容量を超えている。	負荷容量を範囲内にしてください。	5ページ 10ページ
本器の通電・エラーLEDが白色点滅する	本器が正常に起動しない。	電源を一旦切り5秒以上待った後、電源を投入してください。	10ページ
点灯しない	負荷線の端子台が間違っている。	正しく結線しなおしてください。	6ページ
調光できない	調光できない照明器具が接続されている。	調光可能な器具に交換してください。	―
		リビングライコンの負荷切替スイッチをON/OFF設定で使用してください。（ON/OFF使用となります。）	―
	リビングライコンの負荷切替スイッチが正しく設定されてない。	リビングライコンの負荷切替スイッチを設定しなおしてください。	―
あかりがちらつく	電源が単相3線の場合で同じ相に消費電力が1kW以上の機器がある。	その機器とは電源の相を分けてください。	―
	適合していない負荷が接続されている。	適合照明器具に交換してください。	5ページ
触ると熱い	表面温度は50℃ぐらいまであがることがあります。これは正常です。	―	―
うなり音がする	本器はわずかにうなり音がします。これは正常です。	―	―

上記の処置を行っても現象が続く場合	上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れについて

●表面の汚れは、やわらかい布で拭き取ってください。
水や洗剤は使わないでください。
水気が機器に浸入すると故障の原因となります。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、硬い布でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

安全点検について　安全のため、電源を切ってから行ってください

下記の安全チェックシートにしたがって定期的に安全点検を行ってください。

安全チェックシート

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果（該当には○）					処置手順
	／	／	／	／	／	
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のためお取り替えをおすすめします。
2. 操作しなくても勝手に点滅する。						
3. 本体パネルなどが異常に熱い。						
4. こげくさい臭いがする。						
5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
2. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
3. ブースタ取付部に変形・ガタツキゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店など専門家にご相談ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	逆位相用ブースタ
●品　番	□ NQL10070W □ NQL10070H
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/

ライフソリューションズ　修理サービスサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

使い方・お手入れなどのご相談

365日
受付9時～18時

パナソニック　照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

フリーダイヤル　パナは　ナットク
0120-878-709
携帯・PHS OK

■ 左記電話番号がご利用いただけない場合
06-6906-1109

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「6＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■ FAX フリーダイヤル
0120-872-460

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03)3256-5444　Osaka(06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

修理に関するご相談

平日9時～19時
日・祝・年末年始9時～18時

パナソニック ライフソリューションズ　修理ご相談窓口

フリーダイヤル　パナニ　イコー
0120-872-150
携帯・PHS OK

■ 左記電話番号がご利用いただけない場合
06-6906-1090

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット
〒571−8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2018 - 2019
NQL10070W - T3A2　　N0618 - 020419